



柿
安

2023年4月期

第2四半期 決算説明会資料

**2022年10月17日
株式会社 柿安本店**

1. 2023年4月期 第2四半期業績及び通期業績予想



(単位:百万円)

〔第2四半期連結累計期間 実績〕

(参考) 12ヵ月予想

〔通期予想〕

	2023年 4月期 第2四半期 実績	(対売上比)	前年 差異	前年比 増減	2022年 7月12日 開示予想 差異/増減
売上高	17,871	-	△156	△0.9%	△28 △0.2%
(売上原価)	8,247	46.2%	△474	△5.4%	-
(販管費)	8,378	46.8%	+2	+0.0%	-
営業利益	1,245	7.0%	+315	+33.9%	+95 +8.3%
経常利益	1,285	7.2%	+134	+11.7%	+135 +11.8%
親会社株主に 帰属する当期 (四半期)純利益	827	4.6%	+223	+37.0%	+117 +16.6%

(参考) 12ヵ月 予想	前年 差異	前年比 増減	2023年 4月期予想 (14ヵ月決算)	(対売上比)
37,200	△798	△2.1%	43,100	-
17,560	△688	△3.8%	20,340	47.2%
16,640	△332	△2.0%	19,260	44.7%
3,000	+222	+8.0%	3,500	8.1%
3,000	△287	△8.7%	3,500	8.1%
1,850	+145	+8.6%	2,100	4.9%

過去最高

過去最高

(実質)
過去最高

※ 当社は2023年度より決算期を2月末日から4月30日に変更いたしました。これに伴い、経過期間となる当期は2022年3月1日～2023年4月30日の14ヵ月決算となります。

※ パーセンテージは小数点第2位四捨五入、金額は単位未満切り捨てで表示しております。

◆第1・第2四半期連結会計期間実績比較



(単位:百万円)

	2023年4月期 第1四半期連結 会計期間実績 (3月~5月)	前年差異 (※)	前年比 (※)	2023年4月期 第2四半期連結 会計期間実績 (6月~8月)	前年 差異	前年比	2023年4月期 第2四半期連結 累計期間実績 (3月~8月)	前年 差異	前年比
精肉	3,494	△175	95.2%	3,564	△200	94.7%	7,058	△376	94.9%
惣菜	3,096	+348	112.7%	3,024	+155	105.4%	6,120	+504	109.0%
和菓子	1,815	△93	95.1%	1,286	△68	95.0%	3,102	△161	95.0%
レストラン	382	△131	74.3%	387	△57	87.1%	769	△189	80.3%
食品	257	+24	110.7%	563	+41	107.9%	821	+66	108.7%
売上高	9,045	△27	99.7%	8,826	△128	98.6%	17,871	△156	99.1%
精肉	332	+23	107.5%	287	△54	84.0%	619	△31	95.1%
惣菜	364	+124	151.7%	232	△37	86.2%	596	+86	117.0%
和菓子	370	+67	122.2%	11	+56	-	381	+123	147.9%
レストラン	11	+104	-	△7	+49	-	3	+153	-
食品	13	△7	64.1%	78	△16	83.0%	92	△23	79.6%
(調整額)	△232	△3	-	△216	+9	-	△448	+6	-
営業利益	859	+308	155.9%	385	+6	101.8%	1,245	+315	133.9%
経常利益	893	+295	149.3%	392	△160	71.0%	1,285	+134	111.7%

※ 当社は、2021年6月1日付で株式会社KHフードサービスを新設分割したことに伴い、2022年2月期第2四半期より連結業績のみを開示しておりますが、参考として2023年4月期第1四半期は、2022年2月期第1四半期における個別決算数値を比較対象としております。

◆ 2023年4月期 第2四半期 セグメント概要



[第 2 四半期連結累計期間]

(単位:百万円)

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2023年4月期 第2四半期 連結累計期間	2022年2月期 第2四半期 連結累計期間	前年比 (%)	前年差異	2023年4月期 第2四半期 連結累計期間	2022年2月期 第2四半期 連結累計期間	前年比 (%)	前年差異
精肉事業	7,058	7,434	94.9	△376	619	651	95.1	△31
惣菜事業	6,120	5,616	109.0	+504	596	509	117.0	+86
和菓子事業	3,102	3,263	95.0	△161	381	258	147.9	+123
レストラン事業	769	958	80.3	△189	3	△150	-	+153
食品事業	821	755	108.7	+66	92	115	79.6	△23
(調整額)	-	-	-	-	△448	△454	-	+6
合計	17,871	18,028	99.1	△156	1,245	929	133.9	+315

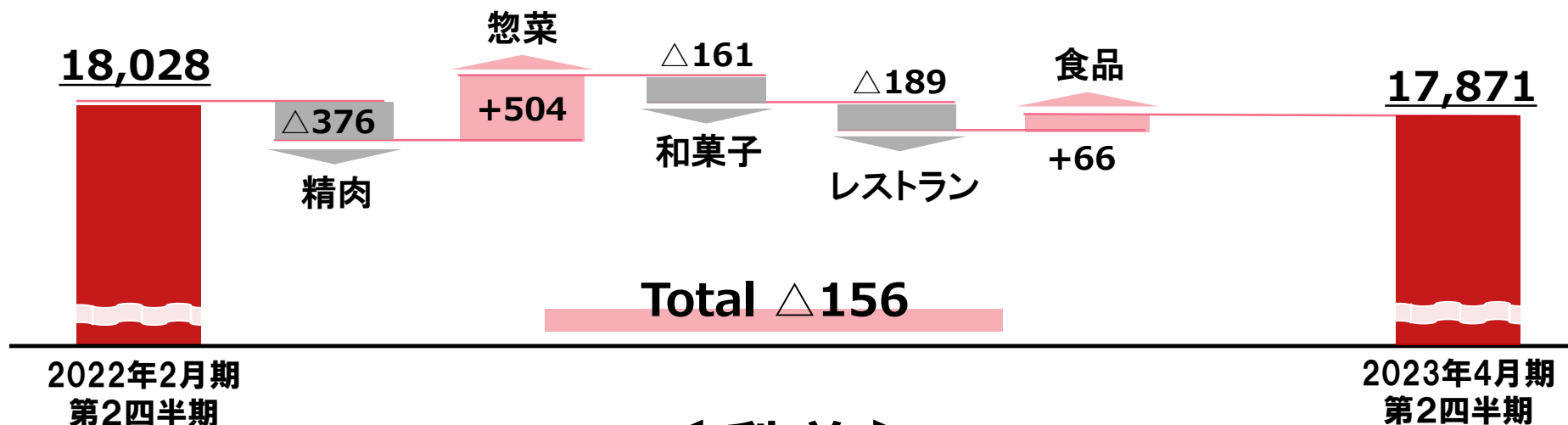
◆ 2023年4月期 第2四半期

セグメント別売上高・利益増減

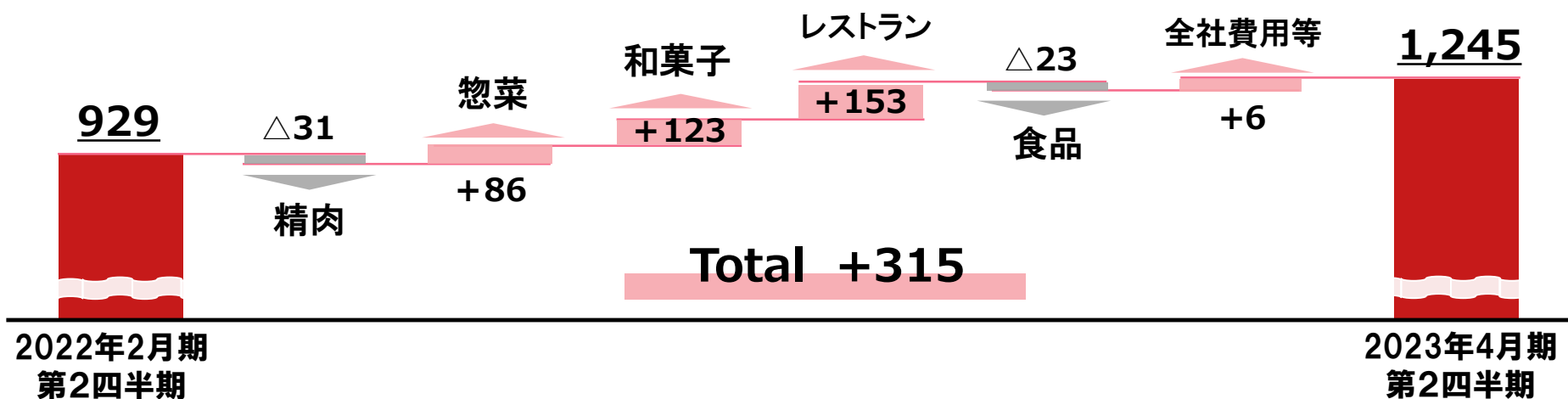


(単位：百万円)

〔売上高〕



〔利益〕



◆ 2023年4月期 出退店 上期実績及び下期計画



	2023年4月期 上期実績		2023年4月期 下期計画		2023年4月期 通期計画		2023年 4月期末 店舗数
	出店	退店	出店	退店	出店	退店	
精肉事業	-	-	1	1	1	1	40
惣菜事業	2	-	1	-	3	-	92
和菓子事業	1	1	5	1	6	2	179
レストラン事業	-	-	-	1	-	1	21
食品事業	-	-	-	-	-	-	9
合計	3	1	7	3	10	4	341

2.今後の取り組みについて「成長へのリスタート」



①『4期ぶり店舗数増へ』

【出店】上期は、計画通りの出店を実施

（上期 惣菜2店、和菓子1店）

下期は精肉1店、惣菜1店、

和菓子も計画通りの出店を予定

来期以降も10店以上の出店を計画

【退店】前々期・前期に行った不採算店舗の整理が一巡

今期目標の店舗数増は達成見込み

来期以降も精肉・惣菜・和菓子の出店と
新業態の開発も進め、売上の拡大を図る

2.今後の取り組みについて「成長へのリスタート」



②『DX化の更なる推進』

【和菓子】 上期売上は減少であったが
DX活用による構造改革を実施
業務の見直しや商品戦略により利益が大幅改善

【精肉】 原価高騰等の要因により、上期は減益
下期は、売上回復への施策を実施
DX化に向けた情報集積を行い、
業務効率向上や販売戦略により利益改善を図る

③『新商品開発』

コラボ商品やコンビニ・食品メーカーとの取引強化、販路拡大を実施
下期は、年末年始商戦に向けた新商品を強化

2.今後の取り組みについて「成長へのリスタート」



<その他 取り組み>

①レストラン事業の黒字化

前期までのピュッフェ業態等の不採算店舗整理により、今期黒字化
今後は、既存店の強化により更なる増収増益を図る

②通信販売の強化

通販サイト「柿安オンラインショップ」をリニューアル
既存のレトルト商品に加え、柿安オリジナル冷凍食品等の開発
家庭内食向け商品の品揃え強化による売上拡大

【売上拡大 & 利益重視の継続】

出店を中心とした売上の拡大を図る
利益重視を継続し、更なる成長ステージへ

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。